

Q1 「学校力」とは、どのような力ですか？

A1 子どもたちをよりよく育てるために、学校が組織として機能する力であり、また、家庭や地域社会の支援によって生まれる学校の総合化された力です。教職員の資質向上や学校、家庭・地域の連携・協力により、その力は高められていきます。

Q2 「富士宮ならではの教育」とは、どのようなことですか？

A2 富士宮の子どもの現状と課題を、いろいろな立場の市民の視点で把握・検討し富士宮の環境的素材や、今まで培ってきたものをさらに生かしながら、地域に根ざした教育を行うことです。

Q3 「確かな学力」とは、具体的にはどのような学力ですか？

A3 基礎的な知識・技能を確実に身に付け、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、さまざまな問題に積極的に対応し、解決する力です。

Q4 「富士山学習PARTⅡ」とは、どのような学習をするのですか？

A4 総合的な学習の時間のことです。富士宮市では、探究活動を中心に、地域を素材とした学習を深く掘り下げ、子どもたち自らが学ぶ過程を通して、自ら学ぶ力を育てていくことをめざしています。

Q5 「PTCA」とは、どのような意味ですか？

A5 子どもをよりよく育てるために、PTAに地域住民（Community）が加わり、学校、家庭・地域住民が、これまで以上に力を合わせ連携・協力していくための組織です。

富士宮の学校力育成会議委員（50音順、敬称略）

座長	天笠 茂	千葉大学教授、中央教育審議会委員
副座長	池谷眞徳	富士宮第一中学校長
委員	伊藤世津子	貴船小学校長
	大塚清美	図書館協議会役員
	加茂哲三	司法書士、民事調停委員
	小上馬俊夫	二の宮区長
	鈴木まき子	県立富岳館高等学校長
	南里昌彦	富士宮市PTA連合会役員
	増田恭子	富士宮市商工会議所役員
	望月 勝	黒田幼稚園長



問い合わせ先

富士宮市教育委員会学校教育課

〒418-0022 静岡県富士宮市弓沢町150番地

TEL 0544-22-1185

FAX0544-22-1209

<http://www.city.fujinomiya.shizuoka.jp>